

平成 29 年度 8 回福岡市開発審査会 会議録

開催日	平成 30 年 1 月 26 日 (金) 午後 4 時 00 分から 午後 5 時 10 分まで	場所	15 階 1505 会議室
出席者	委員	千綿会長, 萩島副会長, 井原委員, 川上委員	
	福岡市	住宅都市局 建築指導部 内山部長 開発・建築調整課 土肥課長, 大庭係長, 宮崎係長, 新宮	

凡例：以下において、○は委員、△は福岡市職員の発言を示す。

意見聴取

〈市街化調整区域における第 1 2 号区域指定型制度の見直しについて〉

- 区域内の穴抜きについて、規模等の限度はあるのか。また、空家等は穴抜きできるのか。
- △ 地域によって様々な事情があることを踏まえ、やむを得ない部分の穴抜きを認めることとしており、その内容については個別に判断していきたいと考えている。
- 区域の指定にあたって、全員の合意が必要なのか。
- △ 指定する区域内の土地所有者については、全員の合意が必要である。
- 集積する建築物の数え方について、隣接する区域等に存する建築物を概ね 20 まで含めてよいものとする根拠は何か。
- △ 制度の趣旨を踏まえ、指定区域内の規模の方が大きくなるよう、指定区域外の建築物数を概ね 20 まで認めたものである。
- 見直しはいつ頃行う予定なのか。
- △ 今回のご意見を踏まえ、庁内で調整し、平成 30 年度のできるだけ早期に改正したいと考えている。
- 審査会としては異論なしで取りまとめたい。